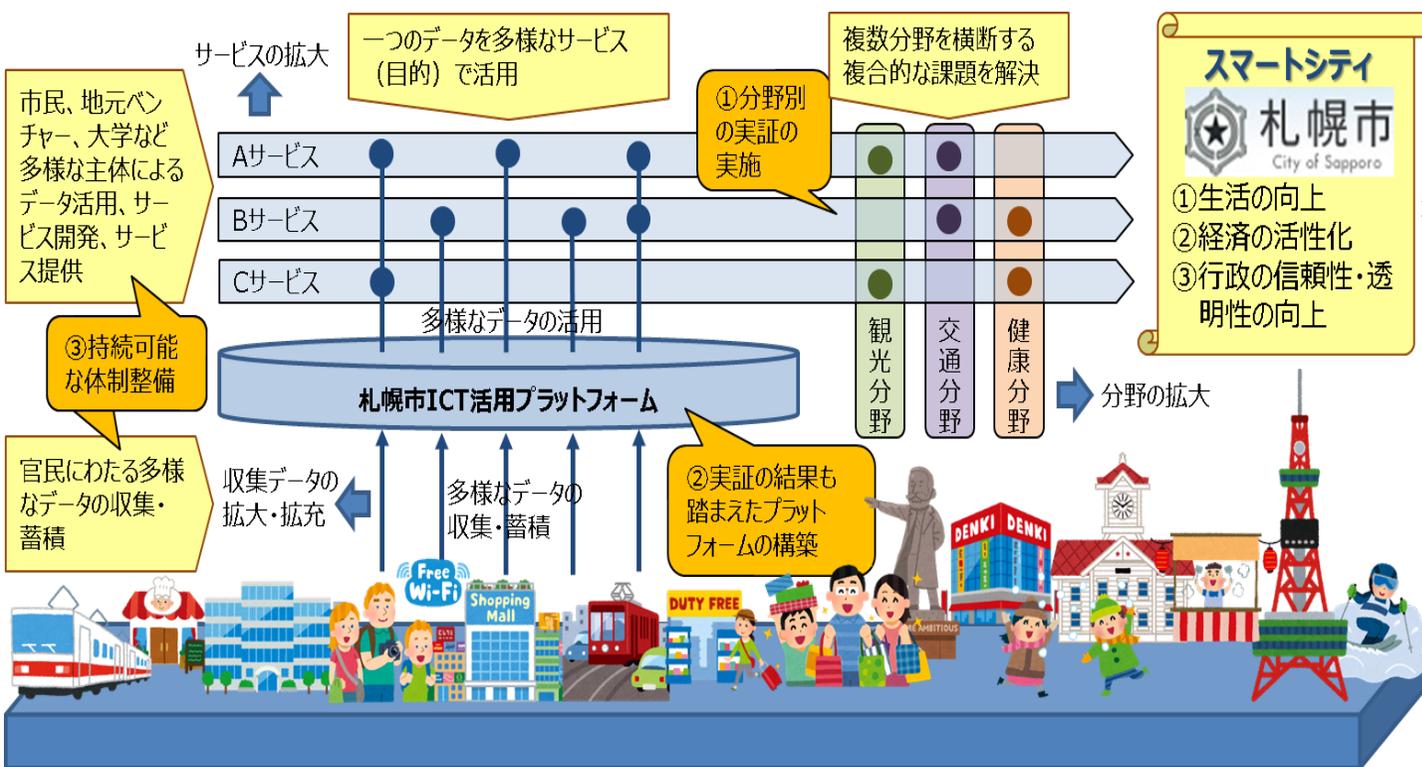


実施地域	札幌市
実施団体	一般財団法人 さっぽろ産業振興財団
事業概要	札幌市の課題に対応した複数の分野に係る実証を行い、その結果も反映したプラットフォームを構築するとともに、サービス提供やオープンデータ化において地元企業など多様な主体が参画した体制整備を行う。これらの取組によりスマートシティを推進する。

プラットフォームのイメージ



観光分野における取組例

- ◆ Wi-FiやGPSによる人流情報と商業施設の購買情報のクロス分析により、国籍別/商品別プロモーションを実施。
- ◆ デジタルサイネージやWebページ(多言語対応)などで、観光情報だけでなく、事故などによる運休情報含む交通情報を表示。

交通分野における取組例

- ◆ 道路状況や走行状況のデータを基に、路肩の積雪や路面の轍などにより渋滞が発生しやすい区間などを予測・分析し、除排雪作業を効率化。
- ◆ 市民のスマートフォン撮影によって路面凍結状況を収集し、転倒リスク軽減のための情報発信や滑り止め材の散布促進。

健康分野における取組例

- ◆ 歩数データ、生体(体重・体脂肪率)データ、個人意識(アンケート収集)など、匿名加工されたデータを収集分析し、健康と運動の関係性の確認、傾向を明確化し、利用者個々人に応じた健康増進等に係る情報を提供。

官民データ活用シナリオ創発プラットフォーム事業

実施地域

神奈川県横浜市

実施団体

株式会社リアライズ

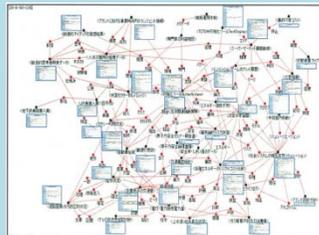
事業概要

横浜市の課題解決及びスマートシティ推進に役立つデータ利活用アイデアおよび課題解決シナリオを組織的・体系的に創発するため、(A)課題・ニーズ起点で官民データの「データジャケット(概要情報)」を登録・利活用するプラットフォームを構築するとともに、(B)そのデータへの可視化ツールの適用やワークショップの運営からなる一連のプロジェクトを実施する。

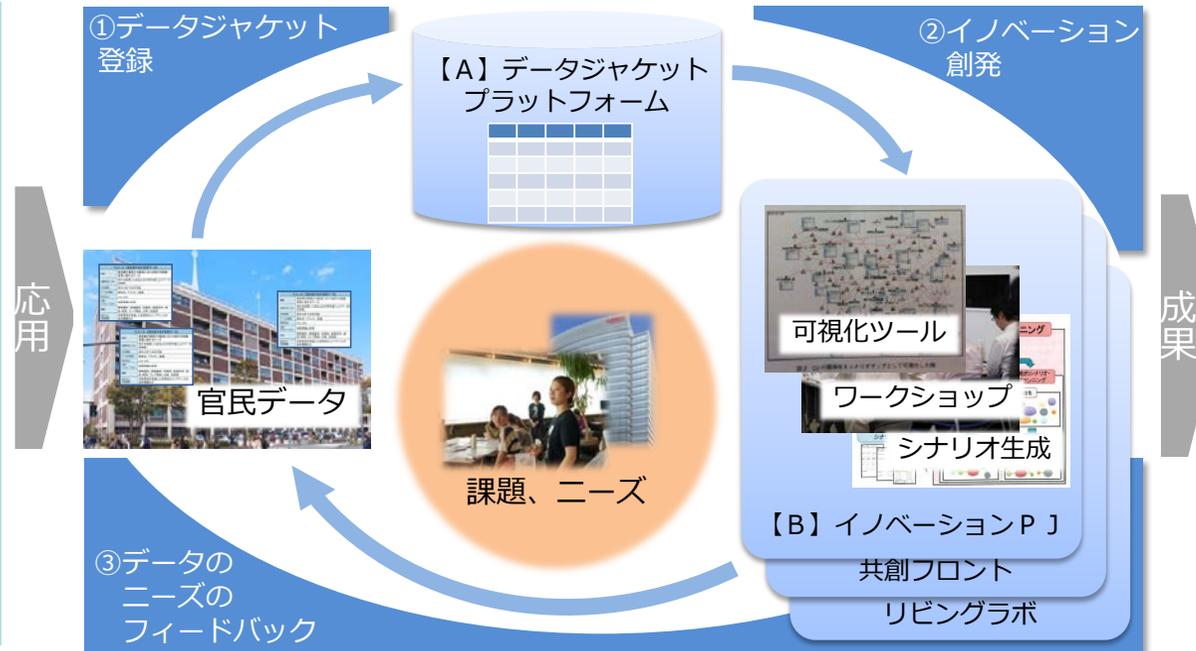
事業コンセプト

「データジャケット手法」(東大・大澤教授)

データセット全体ではなく、データの概要情報と課題・ニーズを組合せて可視化することで、潜在ニーズや解決策を発見する



本事業のフレームワーク



事業のゴール

- 課題・ニーズ起点での官民データ活用に利用可能なデータの概要情報を把握
- 組織的・計画的に官民データ利活用シナリオを創発し、優れたシナリオは実装へとつなげる
- フレームワークの普及を図り、行政機関/自治体間での共有・API連携で、さらに大きなスケールでデータをマッシュアップ

安全・安心のまちづくりに係るデータを活用したスマートシティのあり方検討事業

実施地域	兵庫県加古川市
実施団体	同上
事業概要	加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえ、「子育て世代に選ばれるまち」の実現に向けて、安全・安心分野をはじめとした複数分野のデータを収集し分析等を行う基盤(プラットフォーム)を整備する。また、見守り活動等を行う市民ボランティアをはじめ、学識者や民間事業者などの多様な主体が参画できる取組み体制を構築する。

(1) 3つの事業目的の実現

安全・安心インフラ統合ダッシュボード (表示アプリケーション)

- ・分野別データのレイヤ表示
- ・重層表示による各地域の一元的把握
- ・本事業においてプロトタイプを構築
(必要な機能や画面レイアウト等を検討)
- ・来年度以降、本格運用に向けた機能更新予定



(2) 安全・安心インフラ統合データプラットフォーム (3) 複数分野のデータ利活用



(1) 3つの事業目的

- ①市民満足度の向上による移住・定住人口の増加
- ②市民のQoL・生産性の向上、財政負担の軽減
- ③地域力(地域コミュニティ)の強化と地域活性化

(2) 安全・安心インフラ統合データプラットフォーム

- ①クラウドシステムの採用やデータ連携を想定
- ②FIWARE(ファイウェア)を中心に構成(検討)
- ③データ利活用のためのオープンAPIを公開予定

(3) 複数分野のデータ利活用

- ①**防犯まちづくり**: 見守りカメラ、見守りサービスログ情報、(スマホアプリ)ボランティア参加者属性
- ②**交通まちづくり**: プローブデータ
- ③**防災まちづくり**: Wi-Fiログ情報、(スマホアプリ)コミュニティアプリ利用ログ

高松市データ利活用型スマートシティ推進事業

実施地域

香川県高松市

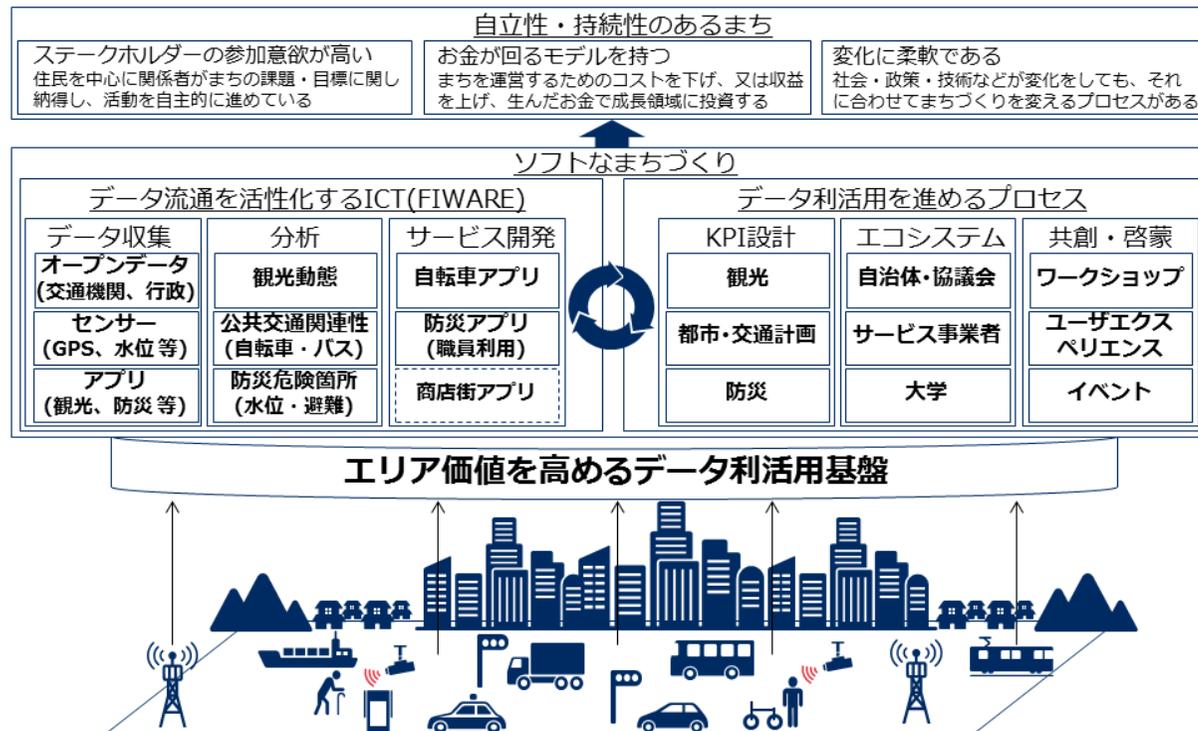
実施団体

同上

事業概要

共通プラットフォームを産学官の連携により構築し、持続的に成長する上で市が抱える多様な課題のうち、特にプライオリティが高い防災・観光分野の課題についてデータを収集し、分析等を行うとともに、産学官の多様な主体が参画するための体制整備等を行う。

プラットフォームのイメージ



防災分野における取組例

- ◆ 水位・潮位の観測点にセンサーを設置し、異常な水位上昇等を確認した際、必要な箇所への効率的な職員の派遣を実施。
- ◆ 主たる避難所(コミュニティセンター)へスマートメーターを設置することにより、避難所の使用可否の迅速な把握や避難所周辺エリアの停電確認を行うとともに、住民への正確な避難発令判断の実施。

観光分野における取組例

- ◆ レンタサイクルへのGPSロガーの設置により、レンタサイクルの利用による訪問先、滞在時間などを把握。
- ◆ 外国人観光客の訪問先を把握し、効率的かつ重点的な多言語対応を実施するとともに、市が認識していない新たな観光資源を発掘。